

上
下



吾一友人重工南嶺先生風雨と長閑の三幅對を
請けしむ先生長閑の趣向に因て蝶の兩國のを畫けり
這へて古人の吟みりとのつとめたりと合卷も是れ等しく
雨の如き異様あるに画柄も眼前の轉るを以て首官
さへ倦たれどもと介るを此史に長閑ある源氏の画様を
かえりよと梓主が注文ありて名をとりて二世の諺然樓
平和の趣向に因せりやん人の古人の兩國は源氏めり
たる画組をのけしを胡蝶の巻の次編とありたり

明治三年仲春

柳亭種彦記

三十一





麻山名を更へ
持麻

賊主丹波助太尉
水名東山民部



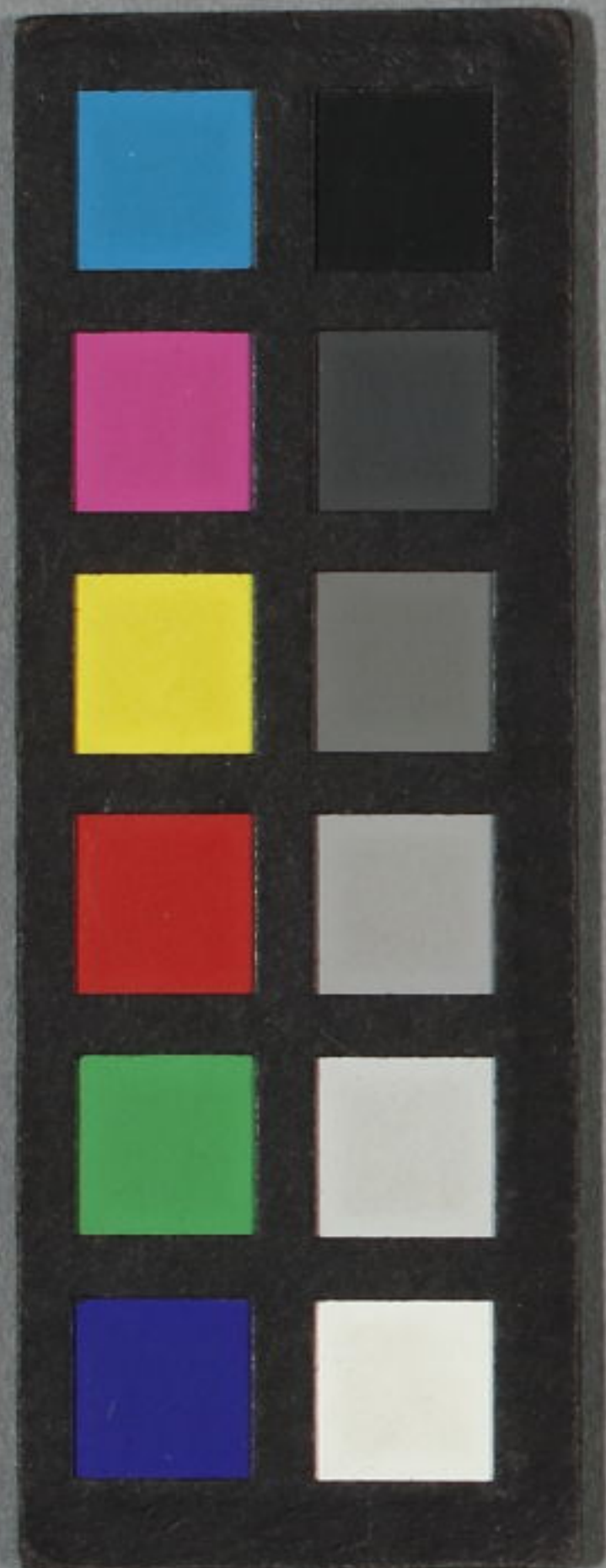
阿邊菊王丸

胡蝶
實の名ハ
花園姫





14
3157
52(89)

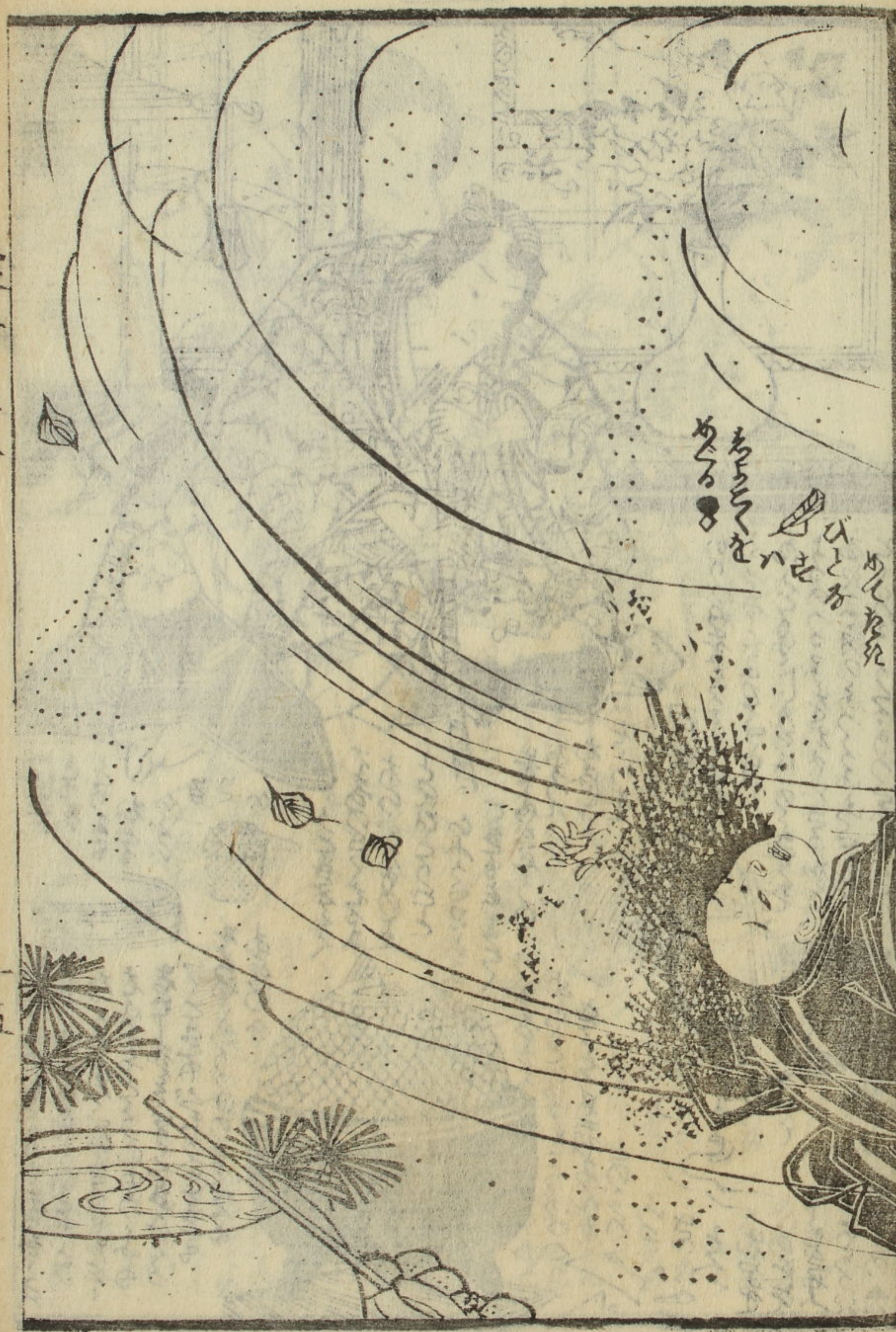


志保氏
原氏
乙未

乙未
乙未

世論下





めくたは
ひしち
あつしを
めく

五



あつしを
めくたは
ひしち
あつしを
めく

あつしを
めくたは
ひしち
あつしを
めく

あつしを
めくたは
ひしち
あつしを
めく

五



三
五
二
一

種彦作



國貞画

厚化粧萬年嶋田

九編 春水作
大尾 國貞画

新島九尾傳

九編 春水作
大尾 國貞画

室町源氏胡蝶卷

三編 種彦作
大尾 國貞画

筆海四國聞書

十五編 種彦作
大尾 國貞画

鼠洞通夜譚

十編 種彦作
大尾 國貞画

月鴉墨画廻滿禰

九編 種彦作
大尾 國貞画

童謡妙々車

二十編 種彦作
大尾 國貞画

花封菅玉章

十編 種彦作
大尾 國貞画

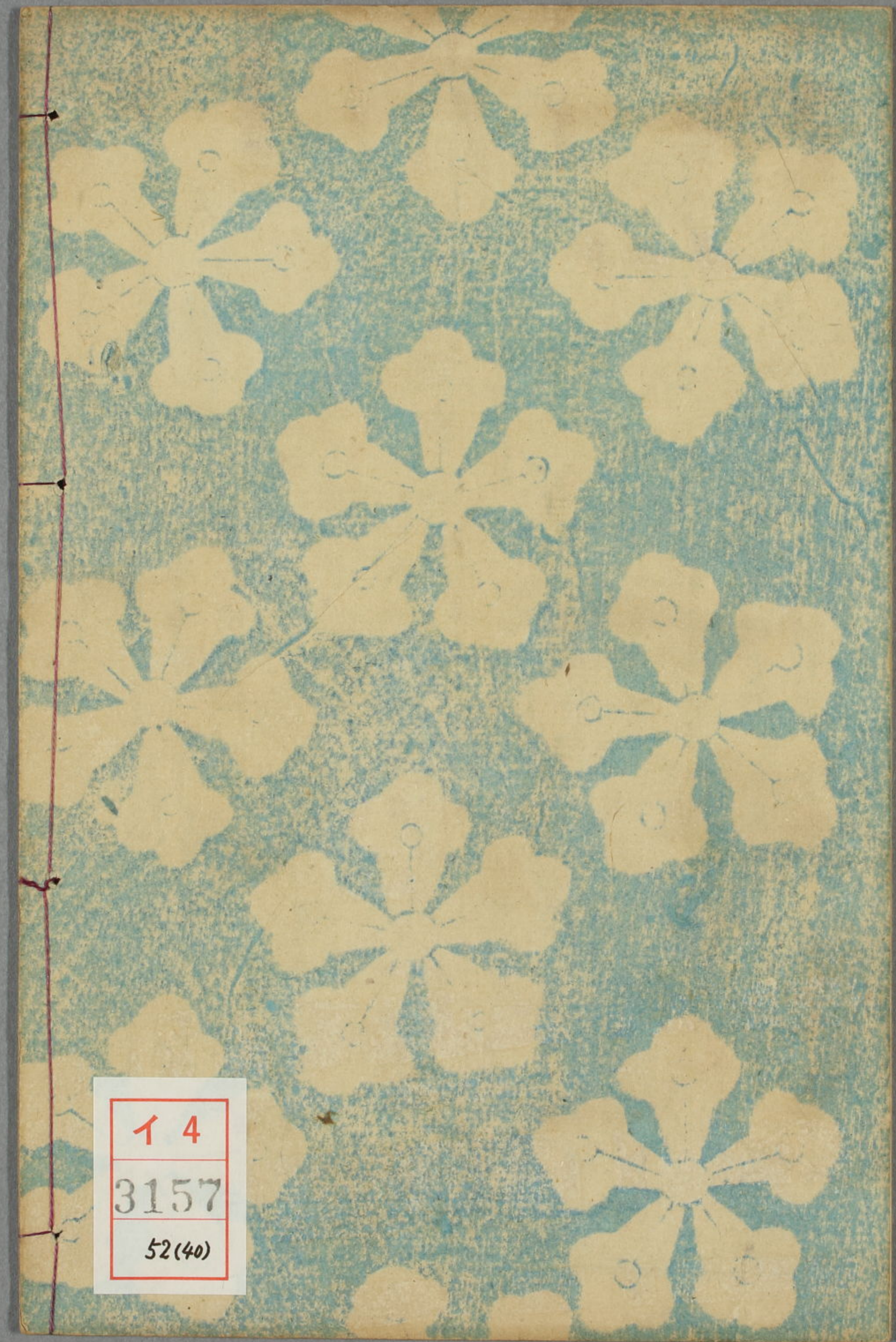
薄保幻日記

三十編 春水作
大尾 國貞画

七劫子島飾譚

十五 種彦作
大尾 國貞画

京橋屋南博馬町壹丁目二番地
出板 林吉藏



14
3157
52(40)